



豊饒の地、庄内から

山形県庄内総合支庁広報誌

庄内 総合支庁ニュース

(偶数月に発行します)

令和6年

12 月号

～地域の未来を築くために～

「庄内創生懇談会」を開催



地域の発展に向けた課題や施策の方向性について、地元の有識者や実践者の方々からご意見をいただく「庄内創生懇談会」を11月15日(金)に吉村知事出席のもと、庄内総合支庁講堂で開催しました。

今年度は、「第4次総合発展計画 次期実施計画(令和7年度～11年度)地域版の策定に向けた地域の課題、強化すべき施策」をテーマに、8名の方から参加していただき意見交換を行いました。

参加者からは、「若者の地元定着・回帰には、県外に出る前に、地元の暮らしや働き方を知る機会を増やすなど、大人たちとより良い関係を築くことが大切」、「在宅医療や介護のニーズがますます高まる中、医療と介護の連携のための情報共有ツールを活用した医療DXの推進は重要」、「地域の発展には、高規格道路などの道路交通網の整備促進が不可欠」、「頻発する大雨災害を受けて、防災減災対策を強く推進することが必要」などの意見が出されました。

いただいたご意見は、次期実施計画の策定に活かしてまいります。

総務課企画調整担当 ☎ 0235-66-5418



7月25日からの大雨災害からの復旧・復興に向けた 知事と市町長との意見交換会が開催されました

11月22日(日)、庄内管内の市町長と吉村知事をはじめ県幹部が庄内総合支庁に集い、7月25日からの大雨災害への県の取り組みや復旧・復興に向けた課題・対応策などについての意見交換会が行われました。

県からは、庄内管内の被害状況、被災者の生活再建支援、農林水産業の復旧対策、道路・河川の復旧状況などについて説明・報告を行い、市町長からは、河川の流下能力向上などの治水対策や近年の災害の激甚化を踏まえた調査・研究の取組み、被害を受けた農地・農業用施設の復旧支援や被災した農家の収入保険制度などについて、国や県への提案や要望等をいただきました。

県では、今後も被災市町と課題を共有し、連携を密にしながら、大雨災害からの一日も早い復旧・復興に向け、全力を挙げて取り組みを進めてまいります。

総務課防災安全室 ☎ 0235-66-4791



【道路・河川等の公共土木施設に係る災害査定状況】

国の災害復旧事業を活用して復旧を行うため、9月9日から12月12日までの間、国土交通省による災害査定が実施されました。

庄内総合支庁所管では、河川災害145件、道路災害51件の合計196件、事業費にして約124億円の災害認定を受け、特に被害の大きかった酒田市八幡地域の荒瀬川については、護岸の復旧に加えて河道の掘削や拡幅などを行う改良復旧を計画しています。

県民の皆様の安全安心のため、被災した施設の早期復旧に向けて、工事に着手してまいります。

建設総務課 建設技術・事業調整担当 ☎ 0235-66-5569



荒瀬川の査定状況



「庄内地域議員協議会」が開催されました

庄内地域から選出された県議会議員による庄内地域の課題や庄内総合支庁が実施する事業の進捗状況の確認、地域課題の調査、審議を行う「庄内地域議員協議会」が、11月22日(金)に庄内総合支庁講堂で開催されました。

初めに村山庄内総合支庁長が、7月の大雨災害の復旧・復興対策や管内における経済情勢、主な施策の取組みなど、最近の状況等について説明を行った後、質疑が行われました。

質疑では、「災害復旧工事の進捗状況や今後の治水対策」、「庄内における若者定着の取組み」、「隣県と連携した広域観光の進め方」、「外航クルーズ船寄港に係る状況」、「交流人口拡大に向けた施策」、「水稻等の次期作に向けた取組み」、「漁獲量の現状」、「松くい虫被害への対応」など、各議員から多岐にわたるご質問やご意見をいただき、活発な協議会となりました。

いただいたご意見等については、関係機関とも共有し、地域の活性化に向けた県の施策に反映されるよう取り組んでまいります。

総務課 企画調整担当 ☎ 0235-66-5418



「食支援フォーラムin庄内2024」を開催しました！

～「美味しく口から食べる」支援のために～

口からおいしく食べることを支援する「食支援」は、栄養素の摂取だけでなく、食べる楽しみや生きる意欲にも繋がるため、安心して地域で暮らし続けられる社会の実現に向け、今後ますます重要な取組みとなります。

庄内地域では、多職種が連携した食支援団体により、全国的にも先進的な取組みが行われており、嚥下食を提供する飲食店が増えるなど取組みの広がりが見られます。

そこで、「食支援」について理解を深め、更なる支援体制の強化を目的に、9月28日(土)に標記フォーラムを開催しました。

今回は、^{はるか}歯科医師の戸原 玄 教授(東京科学大学)をお招きし、症例に基づいた具体的な支援について学んだほか、庄内地域の食支援団体からの活動報告、飲食店等で嚥下食に携わる料理人や、実際に嚥下食を体験した方々から体験談をお話いただきました。また、地域の高校や大学、団体等の皆様からパネル発表や展示のご御協力をいただき、食支援について様々な情報を共有する場となりました。

引続き、産学官民が連携しながら、高齢者のフレイル予防に向けた「いつまでも美味しく食べられる」環境づくりを推進し、庄内地域が、誰もが安心して暮らせる地域となるよう取り組んでまいります。

保健企画課 健康増進担当 ☎ 0235-66-5476





～庄内の秋の味覚“芋煮”を囲んで♪～ 「学生×先輩社会人の交流芋煮会in新潟」を開催

県外に進学した大学生の地元回帰を促進するため、郷土の秋の味覚“芋煮”を囲みながら、大学生と先輩Uターン就職者の交流を図る「交流芋煮会」を、庄内からの進学者が多い新潟県で開催しました。

【第1部】では、庄内弁マルチタレントの「ナマリーポートマン」(堀綾乃)さんをMCとして、鶴岡信用金庫と庄交コーポレーション航空事業部の先輩社会人から、庄内にUターン就職した理由や決め手、地元就職しての今の暮らしぶりなどをお話しいただきました。

【第2部】では、鶴岡ふうどガイドの方から庄内の食文化や庄内風芋煮の調理方法をお聞きし、参加学生と先輩社会人が一緒に芋煮を作り味わいながら交流を深めました。

庄内出身の参加者が多く、会場内はナマリーさんの会話につられ自然と「庄内弁」が飛び交う和やかな雰囲気となり、参加学生に地元を思い出してもらおう良い機会となりました。

今後も様々な企画の開催を通して、庄内地域への若者の回帰促進に取り組んでまいります。

総務課 連携支援室 ☎ 0235-66-5446



～先輩移住者が語る！本音の女子トーク～

「しょうない暮らしオンライン移住セミナー」を開催

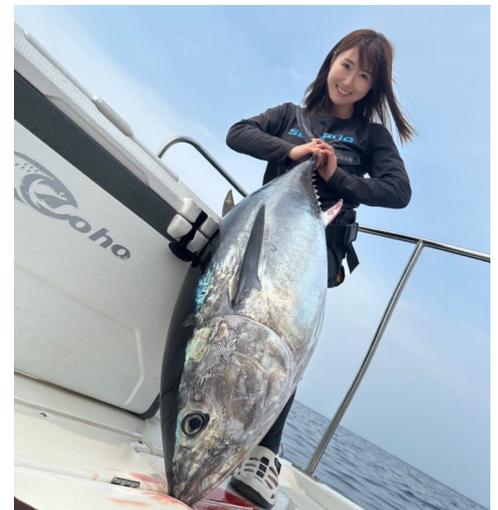


地方暮らしや庄内へのU・ターンに関心がある女性を主なターゲットに、先輩移住者が移住の経緯や庄内での暮らしのスタイルを発信するオンライン移住セミナーを、10月と12月に開催しました。

10月(第1弾)は、庄内の「食」の魅力に惹かれ移住した方をゲストに、四季折々の旬の食材や受け継がれる在来作物の美味しさに魅了されたエピソード等をお話しいただくとともに、参加者に事前にお送りした食材(新米など)を使った料理をゲストが実演紹介し、一緒にお楽しみいただきました。

12月(第2弾)は、庄内に移住して「やりたかったことを叶えた暮らし」をテーマに、趣味の釣り好きが高じて移住し、さらには漁師になるべく見習い研修を受けているという方、創業を支援する制度や機関を活用し、憧れだったカフェを開業された方をゲストに、念願を叶えるまでのエピソード等をお話しいただきました。

移住を決めたきっかけや移住するまでの経緯は十人十色。庄内総合支庁ではこれからも、移住関心層の方々が庄内に興味を抱き庄内での暮らしをイメージできるような情報発信に取り組んでまいります。



漁師見習い中の先輩移住者



総務課 連携支援室
☎ 0235-66-5446

「アナタへおくる冬ものがたり」 庄内“冬”の観光キャンペーン開幕！



庄内観光コンベンション協会では、庄内地域の冬の風物詩である寒鱈まつりや新酒等を満喫いただく観光キャンペーン「アナタへおくる冬ものがたり」を12月1日から3月31日まで実施しています。

キャンペーン期間中は、寒鱈まつりやウインターアクティビティ、ラーメン・そばのイベントを巡るデジタルスタンプラリーのほか、宿泊者対象のプレゼント企画、雛人形展を巡るクイズラリーなど、庄内の魅力を存分にお楽しみいただける企画を展開します。各企画と、冬にこそ味わえる美味しいものや楽しいことを1冊のハンドブックに詰め込みました。

このハンドブックを片手に、庄内の冬の始まりから春の訪れまでをお楽しみください。

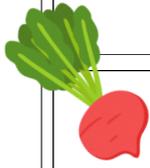
地域産業経済課 観光振興室 ☎ 0235-66-5726



キャンペーンの詳細はこちら



デジタルスタンプラリーへの参加はこちら



ラーメン県そば王国やまがた 里山の食の恵み親子体験教室を開催

11月9日(土)に、小学3年生までの児童とその保護者を対象とした「里山の食の恵み親子体験教室」を鶴岡市越沢地区で開催しました。庄内の食材の豊かさを体感してもらうため、温海地域で受け継がれてきた在来作物「焼畑あつみかぶ」、幻のそば「越沢三角そば」の収穫や調理体験を実施しました。

参加した子ども達は、「かぶ漬体験が楽しかった」「自分で打ったそばは、今までで一番おいしかった」と、楽しく&美味しく、子も親も農と食の理解を深めました。

地域産業経済課 農産物利用拡大・調整担当 ☎ 0235-66-5490



参加いただいた子ども達



越沢三角そばのそば打ち体験

ふぐの季節です 「食の都庄内 天然ふぐキャンペーン」開催 3,000円分のお食事券を10名様にプレゼント！



庄内では高級な「天然とらふぐ」だけでなく、いろんなふぐが水揚げされているのをご存知ですか？そんなふぐをお得に楽しめるキャンペーンを開催します。キャンペーン参加店で使える3,000円分のお食事券が抽選で10名様に当たりますので、どしどしご応募ください。

応募は簡単！3ステップ！

- ①キャンペーン参加店でふぐ料理を食べる。
- ②参加店でもらえる応募専用はがきかwebでアンケートに答える。
- ③お食事券が当たる！

ふぐがおいしいこの時期に、ご家族、お友達とご一緒にどうぞ！

「食の都庄内 天然ふぐキャンペーン」

- ◇キャンペーン期間
12月2日(月)～3月16日(日)
- ◇参加店
庄内の旅館・飲食店20店
(鶴岡市15店、酒田市5店)

詳しくはこちら



水産振興課 振興普及担当
☎ 0234-24-6045

結婚を希望する方の出会いを応援しています！



庄内総合支庁では、庄内地域の5市町や結婚支援団体等と連携し、結婚を希望する方の出会いの機会を拡大するための取組みを実施しています。

○庄内地域合同・結婚相談会

11月10日(日)には、昨年度に引き続きイオンモール三川で「**庄内地域合同・結婚相談会**」を開催しました。庄内地域のボランティア仲人による結婚相談や「Aiナビやまがた」の出張説明会のほか、ブライダル事業者や化粧品関連事業者からご協力いただき、ウェディングドレス展示やメイクアップ体験などを行い、たくさんの方にご来場いただきました。



また、11月23日(土)には、仮想空間での婚活イベント「**メタバース婚活♥in庄内**」を7月に続いて開催しました。参加者自身が設定したアバター(分身キャラクター)を通した1対1の会話内容等から相性の合う異性とのマッチングを目指し、最終的に2組のカップルが成立しました。後日、成立したカップルにはメタバース(疑似空間)でのアバターデートを楽しんでもらいましたが、今後はお互いのタイミングでリアルデートに進展していつてもらいたいと思います。

○第2回メタバース婚活♥in庄内



さらに、11月26日(火)には、「**ボランティア仲人人材育成基礎講座**」を、9月の庄内町に続き遊佐町で開催し、仲人活動に興味を持っていただいている多くの方にご参加いただきました。今後も各地域で開催しますので、ぜひご参加ください。

子ども家庭支援課 子育て支援・女性青少年担当 ☎ 0235-66-5457



「里の名水・やまがた百選」に新たに庄内の2湧水が選定されました

「里の名水・やまがた百選」に、庄内から新たに2つの湧水が選定されました。

① 七窪地蔵清水(ななくぼじぞうしみず)(鶴岡市下川)

鶴岡市下川七窪地区にある松林に囲まれた地蔵尊から湧き出しています。七窪地蔵尊世話人会が全体の保全活動を行っており、この清水を地蔵様に差し上げています。

近くには開湯900年の歴史がある湯野浜温泉があり、雄大な日本海と大海原に沈む美しい夕日を見ることができます。

①七窪地蔵清水



② 柳清水(やなぎしみず)(鶴岡市田麦俣)

山形自動車道湯殿山ICの入口近く、国道112号月山道路沿いにある湧水で、多層民家で有名な田麦俣地区の簡易水道の水源としても重要な役割を担っています。

この地区は、四季それぞれの恵みや大自然とのふれあいを体験できる貴重な場所であり、旧六十里越街道(日本風景街道登録)のトレッキング、キャンプなどが楽しめます。

②柳清水



環境課 環境保全担当 ☎ 0235-66-4744

2025米づくりフォーラムを開催します！

～気候変動に打ち勝つおいしい米づくりに向けて～

令和7年1月9日(木)13時30分から、いろり火の里なの花ホール(三川町)において「2025米づくりフォーラムin庄内」を開催します。近年の気候変動に打ち勝つため、新潟食料農業大学アグリコース長伊藤豊彰氏より「気候変動に強い土づくり」の講演をいただき、その後、「気候変動に打ち勝つおいしい米づくりに向けて」と題したパネルディスカッションを実施します。興味のある方は、是非、ご参加ください。

昨年度の開催状況



参加申し込みは農業技術普及課(TEL:0235-64-2103、FAX:0235-64-2104)までお願いします。

農業技術普及課 経営企画担当 ☎ 0235-64-2103

釣り中の転落事故にご注意を！

山形県が管理している漁港では、転落事故が度々発生しています。

県では、転倒・転落の恐れがあることから、安全を確保するため防波堤等を立入禁止にしています。

また、漁港パトロールを実施し、立入禁止エリアで釣りをしていた場合は注意し、退去していただいています。

過去に発生した転落事故はいずれも、滑りやすい防波堤等や消波ブロックで起きています。

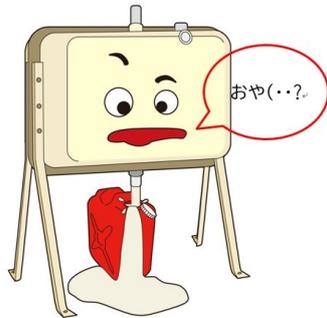
釣りは立入禁止の区域で行わず、安全な場所で行ってください。



水産振興課 漁港整備担当 ☎ 0234-24-6044

ホームタンクからの油流出にご注意を！

灯油の使用が増える冬場は、ホームタンクからの油漏れ事故が多発します。灯油の小分け中は、その場を離れないようにしてください。



また、油漏れ事故は、早期対応が被害の拡大防止につながります。川や水路・側溝で油膜を見つけたら、消防、警察、市役所・町役場や総合支庁環境課にご連絡ください。

環境課 環境保全担当 ☎ 0235-66-4744

死亡野鳥を見つけたら



複数の野鳥が同一場所で死亡しているなど、不自然な死に方をしている野鳥を発見した場合は、総合支庁環境課にご連絡ください。必要に応じて鳥インフルエンザの調査を実施します。

鳥インフルエンザウイルスは、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、野生動物の排せつ物等に触れた後には手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。

詳しくはこちら



(県みどり自然課HP)

環境課 環境企画・自然環境担当 ☎ 0235-66-4744

地吹雪で動けなくなったとき ～もしもの時のお願い～

いよいよ冬の厳しさが増してくる時節。昼夜に関わらず適切に除雪作業を実施し、安全で円滑な道路交通の確保に努めてまいります。もしも地吹雪等により避難される時は、除雪作業や救助活動の妨げにならないよう、皆様には次の対応をお願いいたします。



- 車の所有者がわかるように連絡先などを書いたメモを車内の見やすいところ置きましょう。
- 車の鍵はつけたままにしておきましょう。

皆様のご協力をお願いいたします。

道路計画課 維持管理担当 ☎ 0235-66-5617



道路除雪 求人募集

～あなたの力が必要です～

冬の道路の安全で円滑な交通の確保には除雪作業が欠かせません。建設業界では道路除雪に従事できる人が減って大変困っています。

是非、あなたの力を貸してください!! 先ずは下記の問い合わせ先又は道路計画課担当までお電話ください。ご連絡をお待ちしています。



《問い合わせ先(午前9時～午後5時 土日祝日を除く)》

山形県建設業協会 鶴岡支部0235-22-2364

酒田支部0234-33-0702

道路計画課 維持管理担当 ☎ 0235-66-3016

発行/山形県庄内総合支庁 総務企画部総務課 総合案内窓口

〒997-1392 山形県東田川郡三川町大字横山字袖東19-1 TEL:0235(66)5598 FAX:0235(66)2835

山形県ホームページ
庄内総合支庁ニュース



山形県庄内総合支庁
公式Instagram



山形県庄内総合支庁
公式Facebook

